#### 令和2年度 第1回 釧路市障がい者自立支援協議会 全体会 (結果)

#### 1. 会長選出

(意見)

○ 自薦なし

○ 他薦 2 (戸田委員 1、氏名記入なし 1)

○ 事務局一任 17

事務局一任の意見が多数でした。会長、副会長は下記のとおりです。

会 長	戸田 竜也	北海道教育大学釧路校 准教授
副会長	植木 仁次	社会福祉法人 釧路市社会福祉協議会 事務局長

#### 2.議事

#### (1)釧路市障がい者自立支援協議会運営会・定例会の開催結果について

(意見)

○ 障がい者が新型コロナに感染した場合、自宅待機時は隔離されると思いますが、障がい者 が孤立した時の病状を懸念しています。

### (2)地域生活支援拠点等の整備について

(意見)

- 開始はR3年4月からと認識していますが、新型コロナウイルス感染症の影響で、開始時期に変更はないのでしょうか?
  - ⇒当初の予定どおり、令和3年1月のスタートを予定しています。
- スモールスタートからのステップアップ、充実される事を期待します。
- 地域生活支援拠点等の整備事業について、家族(親)としてもとても期待していました。来 年1月のスタートに向けて準備が進められている事を知り嬉しく思っています。この事業の実 態が現実的に深まっていく事を望んでいます。

## (3)令和2年度 障がい福祉課主要事業の概要について

(意見)

- 論点とは違うのかもしれないですが、現在釧路市では他科(内科、歯科)の助成対象が1級の入院だけですが、対象を3級の通院まで拡充して下さい。
  - ⇒重度心身障がい者医療費助成制度、精神障害者入院医療助成制度の件と推察いたします。ご意見については担当課(医療年金課医療給付担当)へお伝えいたします。

# (4)第6期釧路市障がい福祉計画・第2期釧路市障がい児福祉計画(中間案)について

いただいた意見については別途集約し、次回の全体会議事等で報告いたします。